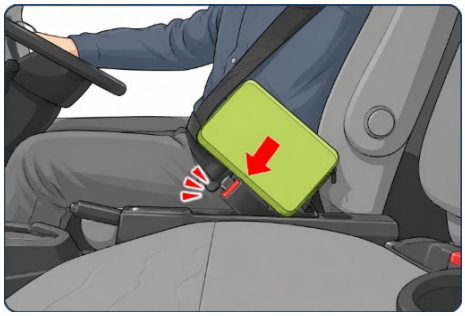
乗車時のお願い

シートベルトバックルの電気配線への負荷を軽減し、断線を防止するため、乗車時は以下の点にご注意いただきますようお願いいたします。



・ベルト装着時はバックルを倒さずにタングを差し込んでください。バックルを過度に倒してタングを差し込むと電気配線の断線につながるおそれがあります。
・ウエストポーチ等でバックルを無理に倒さないようご注意ください。





下記のような症状が見られる場合は最寄りのいすゞ販売会社にて点検・修理をお受けください。

① メーター内に運転席シートベルト未装着時に警告灯が点灯しない。



シートベルト未装着警告

・ 点検を受けるまでの間、シートベルトの装着状態を目視で確認し、しっかりと装着されていることを確認してから運行を開始してください。

② 電動パーキングブレーキの離席連動自動作動機能が作動しない。 注: 離席連動自動作動を設定している場合



・ 点検を受けるまでの間、パーキングブレーキスイッチを操作し、パーキングブレーキ警告灯とスイッチの表示灯が点灯していること、ブレーキペダルを離しても車両が動き出さないことを確認してから、降車してください。

※パーキングブレーキ離席連動機能の詳細については、取扱説明書をご確認ください。